

学力向上に効果のある取組事例

豊後高田市立田染小学校

⑰校内研修などによる授業改善

取組の具体①

○自分の考えを伝え合う授業実践

授業において自分の考えをまとめ、ペアやグループで話し合うことで、自分の考えを深めていけるような授業を全学年で行った。

■生徒指導の3機能を意識した授業づくりを実施する。

特に「共感的人間関係を育む場を設定」することを意識した授業を実施した。

■全職員で、授業の学習活動の流れについて共有する。

- ①自分の考えをもつ
- ②自分の考えをペア・グループで話し合う
- ③ペア・グループで話し合ったことを全体で話し合う
- ④話し合いを通して、自分の考えをまとめる

※授業者は、授業の始めの考えと授業の最後の子どもの考えを比較し、学びの変容をとらえる。



⑱その他

取組の具体①

○お互いを認め合える人間関係づくり

■週1回（帯の時間）の人間関係づくりプログラムを実施する。
認め合い、学び合いの雰囲気を醸成することをめざして実施した。

（子どもたちの感想）

- ・はずかしかったけど、話したら楽しかった。
- ・友だちの考えを聞くことが楽しかった。
- ・思ったことを伝えたら、「いいね」と言ってもらえてうれしかった。
- ・グループで話したら、いろんな考えがあることがわかっておもしろかった。
- ・自分と違う考えを聞いても、「なるほど」と思えた。
- ・相手の気持ちを考えると、やさしくなれると思った。
- ・意見が違ってても、その理由を伝えたら、友だちがわかってくれて安心した。

このように、人間関係づくりプログラムに取り組むことで、認め合う気持ちが育ちつつあり、授業においてもお互いの考えを認め合う雰囲気が醸成しつつある。

※極小規模校であるので、グループ編成を学級だけでなく、縦割り班で実施していく。

